

消化器内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 切除不能進行・再発大腸癌の予後に関する多施設後方視的研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 川本 泰之 (消化器内科・特任助教)

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

静岡県立静岡がんセンター・山崎 健太郎・消化器内科

[共同研究機関名・研究責任者名]

愛知県がんセンター中央病院・舛石 俊樹

[研究の目的]

切除不能進行・再発大腸癌の全生存期間について、患者背景毎、時代背景毎に比較検討すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2005年1月1日～2016年9月30日の間に、切除不能な大腸癌に対して当院で検査・診断・治療を受けた方。

○利用するカルテ情報

施設名、生年月、1次治療開始時年齢、性別、1次治療開始時ECOG PS、原発部位、原発切除の有無、組織型、KRAS status、RAS status (変異部位)、同時性/異時性転移、遠隔転移臓器 (部位、個数)、腹水の有無、1次治療開始前検査値 (白血球数、好中球数、リンパ球数、血小板数、Alb、ALP、LDH、CRP)

この研究は、静岡県立静岡がんセンター・愛知県がんセンター中央病院・北海道大学病院の共同研究で実施します。上記のカルテ情報は、解析のために、研究事務局 (静岡県立静岡がんセンター) に電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2021年9月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 消化器内科 担当医師 川本 泰之

電話 011-716-1161 FAX 011-706-5657